

# For Windows

## 設定を始める前に

ご利用になるパソコンにLANボード（カード）の取付けが必要な場合はLANボード（カード）に付属の説明書を参考に、取付けとドライバーのインストールを行って下さい。

### 文中の表記について

98 は Windows 98

Me は Windows Me

2000 は Windows 2000

XP は Windows XP

Vista は Windows Vista

※本マニュアルは、標準デスクトップ（Luna）を使用しています。

★「SCN ご案内」とはご契約後にお送りしている「SCN-NET サービスご利用のご案内」（お客様の“メールアドレス”“パスワード”等が明記された用紙）のことです。

## ▶ First Step

ケーブルモデムに電源が入っていることを確認し、モデムとパソコンを10/100 BASE-T 対応のLANケーブル（ストレートケーブル）で接続します。ケーブルは「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んで下さい。

### ご注意!!

ケーブルモデムにはUSBポートが装備されている機種がありますが、SCN-NETではUSBポートに対応しておりません。USBポートの接続に関する一切のサポートは行っておりませんので、ご使用されませんようあらかじめご案内致します。

# 1. LANボード（カード）認識の確認

Windows Vista の場合は LAN ボード(カード)が標準搭載のため、本章の設定は必要ありません。

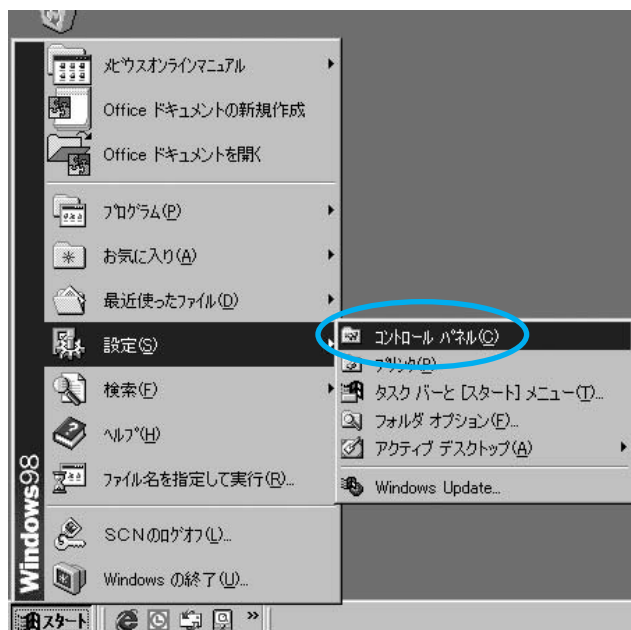
「TCP/IP の追加と設定」⇒P7 へ

パソコン本体に10/100 BASE-T 対応の LAN ボード(カード)が正しく認識されていることを確認します。

98

Me

2000



スタートメニューの [設定] から  
[コントロールパネル] を選択します。

XP



スタートメニューから [コントロールパネル]  
を選択します。

98

Me

2000

## コントロールパネルウィンドウ

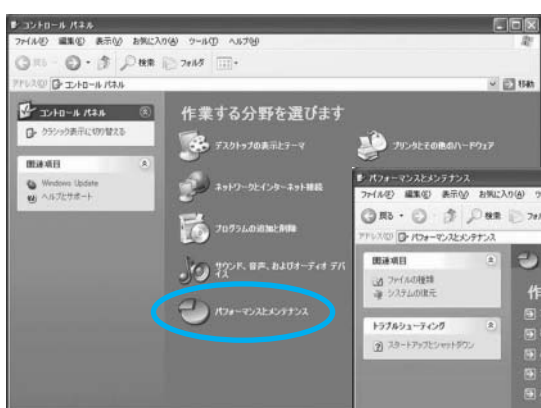


[システム] をダブルクリックします。

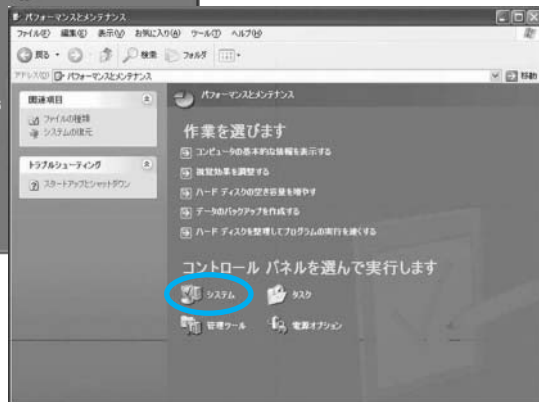
⇒ P4へ

XP

## コントロールパネルウィンドウ→パフォーマンスとメンテナンスウィンドウ

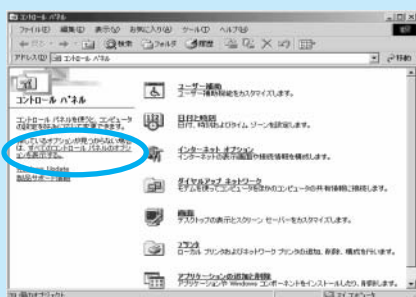


[パフォーマンスとメンテナンス] をクリックし、次の画面で [システム] をクリックします。



⇒ P5へ

! Me をお使いの方で、[コントロールパネル] から [システム] が見つからない場合



すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。

をクリックすると…

⇒

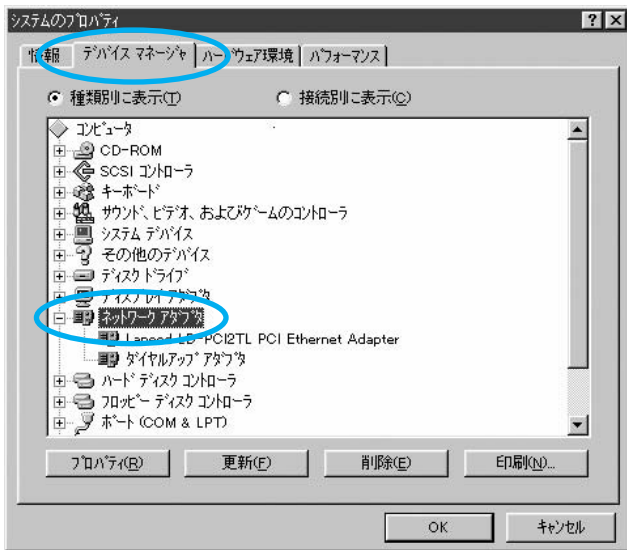


コントロールパネル内全てのオプション(アイコン)が表示されます。

98

Me

## システムのプロパティウィンドウ

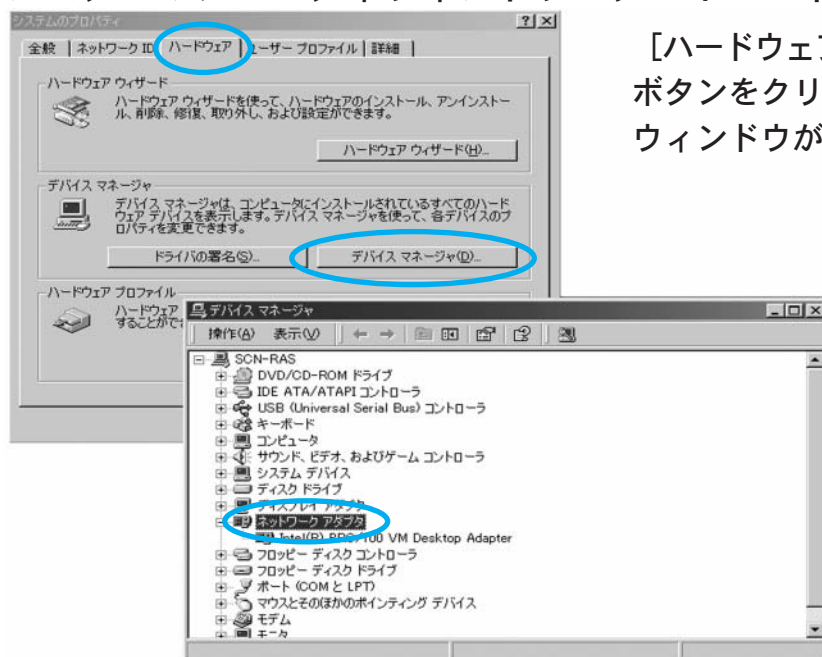


[デバイスマネージャ] を選択し、枠の内のカテゴリより [ネットワークアダプタ] をダブルクリックまたは [ + ] をクリックすると使用可能な LAN ボード（カード）の名前が表示されます。

確認ができれば「OK」ボタンで終了します。

2000

## システムのプロパティウィンドウ→デバイスマネージャウィンドウ

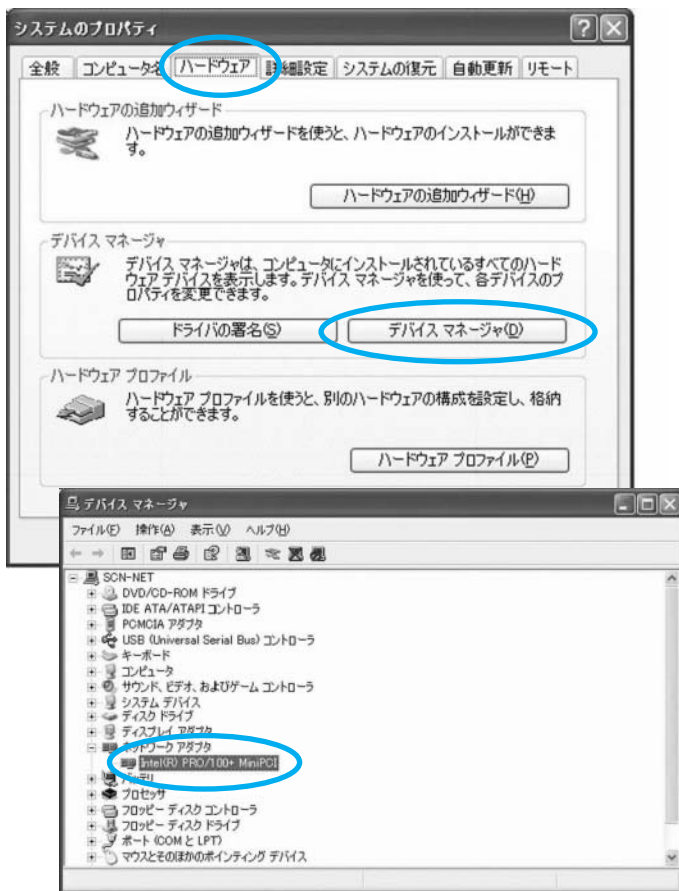


[ハードウェア] を選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックすると、デバイスマネージャウィンドウが開き、カテゴリが表示されます。

「ネットワークアダプタ」をダブルクリックまたは [ + ] をクリックすると、使用可能な LAN ボード（カード）の名前が表示されます。

確認ができればクローズボックス（右上の ☒）をクリックで閉じ、システムのプロパティウィンドウは「OK」ボタンで終了します。

## XP



「ハードウェア」を選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックすると、デバイスマネージャのウィンドウが開き、カテゴリが表示されます。

「ネットワークアダプタ」をダブルクリックまたは「+」をクリックすると、使用可能なLANボード（カード）の名前が表示されます。

確認ができたらくローズボックス(右上の☒)をクリックで閉じ、システムのプロパティウィンドウは「OK」ボタンで終了します。

### ここでOS各種LANボード(カード)の名前表示確認のご注意!

装着しているLANボード（カード）の名前が正しく表示されていても「×」や「！」マークがアイコンに表示されていると、正しく認識されていません。その場合は、LANボード（カード）に付属の説明書、またはパソコンの拡張機能についての説明書を御覧になり、再度LANボード（カード）のドライバーのインストールを行って下さい。尚、パソコンとLANボード（カード）は機器同士の相性により、うまく動作しないことがあります。その場合は各メーカーにお問い合わせ下さい。

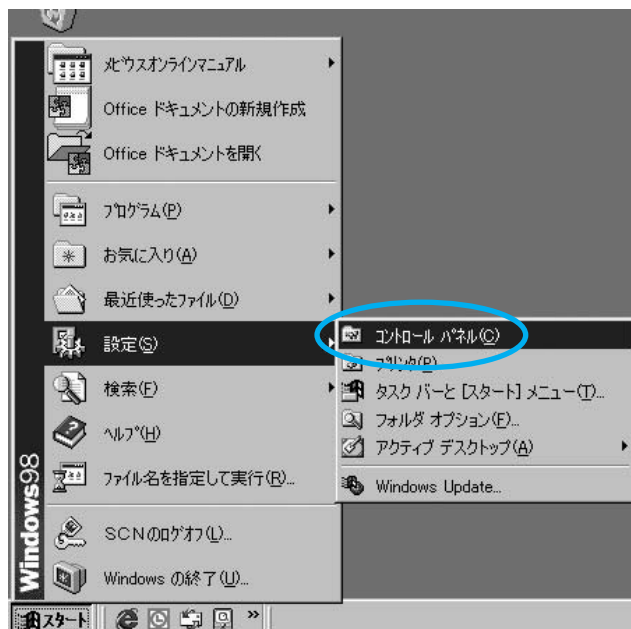
## 2. TCP/IPの追加と設定

ここでは、SCN-NETへ接続する際に必要な「TCP/IPの設定」を行います。

98

Me

2000



スタートメニューの [設定] から  
[コントロールパネル] を選択します。

98

Me

⇒P8へ

2000

⇒P10へ

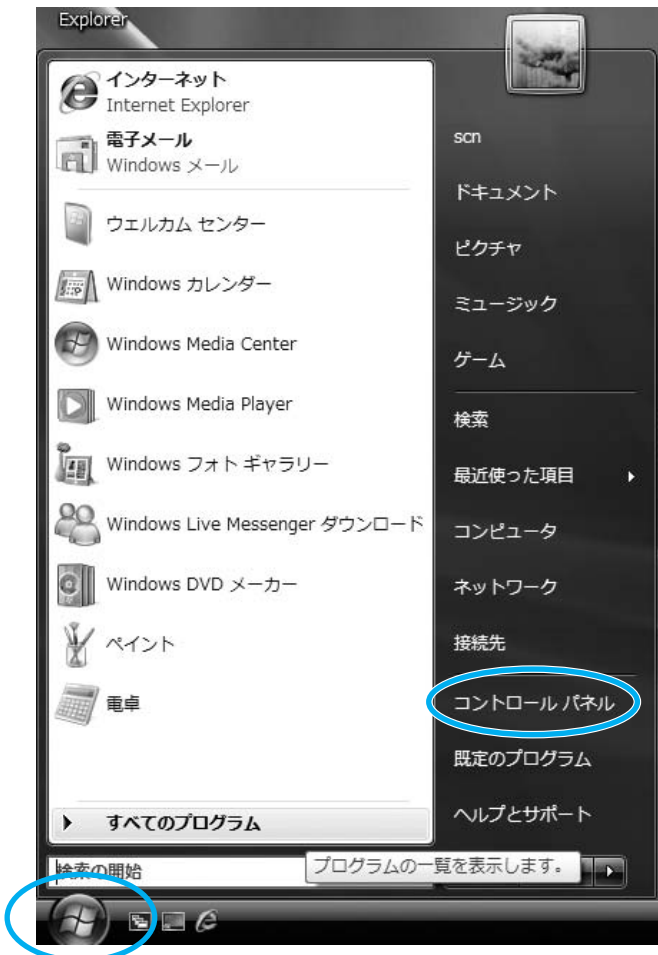
XP



スタートメニューから [コントロールパネル]  
を選択 (クリック) します。

⇒P11へ

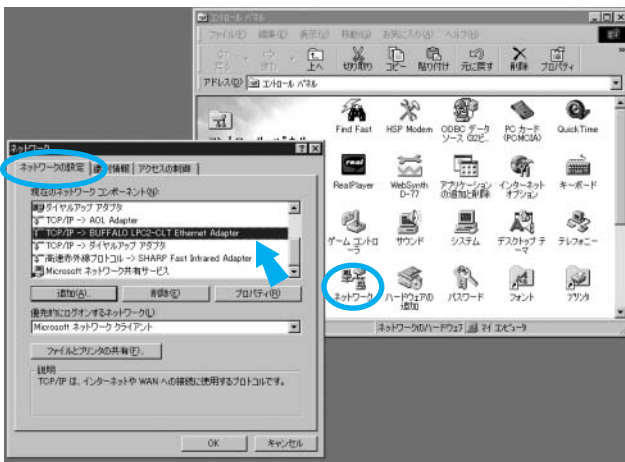
## Vista



画面左下の「Windows のマーク」をクリックしメニュー内の「コントロールパネル」を選択します。

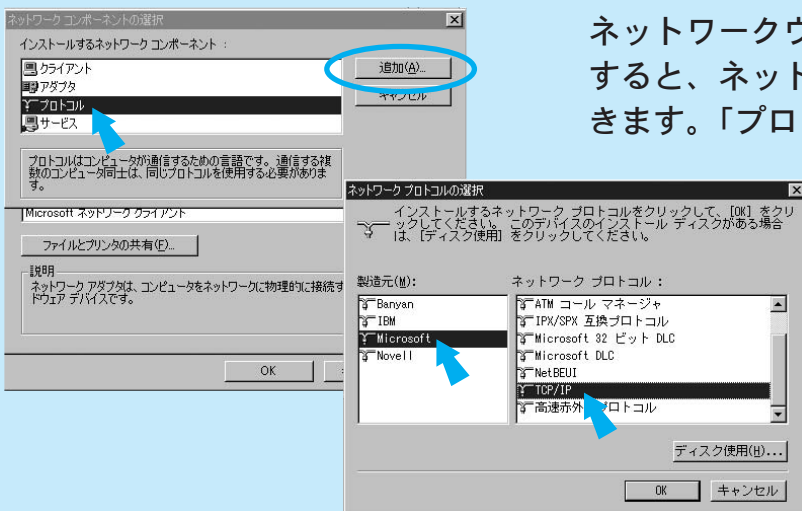
⇒P13へ

## コントロールパネルウィンドウ



[ネットワーク] をダブルクリックします。次にネットワークウィンドウの [ネットワークの設定] を選択し、表示された「現在のネットワークコンポーネント」もしくは「現在のネットワーク構成」の一覧より「TCP/IP-> ご使用の LAN ボード (カード) のメーカー名」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

! 現在のコンポーネント(または「現在のネットワーク構成」)の中に「TCP/IP」の表示がない場合

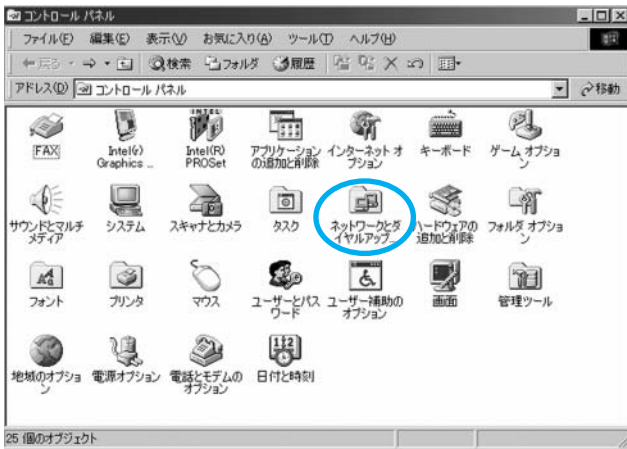


ネットワークウィンドウの「追加」ボタンをクリックすると、ネットワークコンポーネントウィンドウが開きます。「プロトコル」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。ネットワークプロトコルの選択ウィンドウがひらき、[製造元] 一覧より「Microsoft」を、次に [ネットワークプロトコル] 一覧より「TCP/IP」をそれぞれ選択します。「OK」ボタンでネットワークウィンドウまで戻り、[現在のコンポーネント] 一覧に「TCP/IP」が加わったことを確認して下さい。



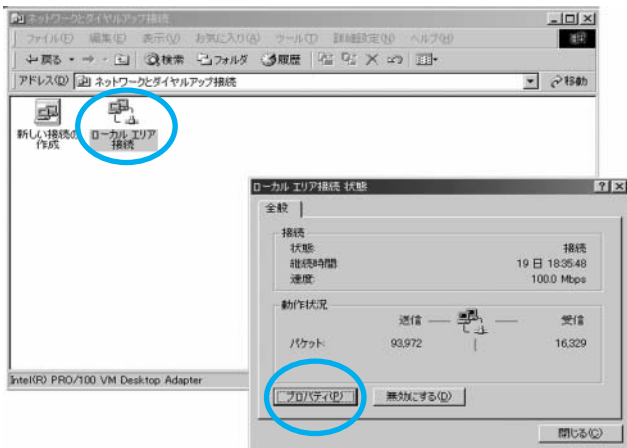
2000

### コントロールパネルウィンドウ



「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

### ネットワークとダイヤルアップ接続→ローカルエリア接続状態ウィンドウ

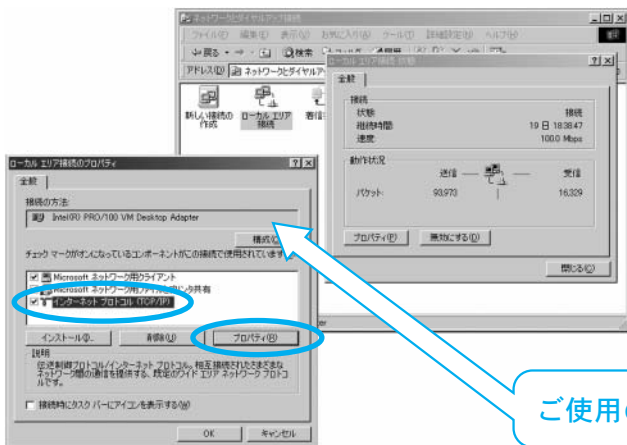


「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

「プロパティ」ボタンをクリックします。

ここで、複数の「ローカルエリア接続」が表示される場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」で「接続の方法」に表示されるLANボード（カード）のメーカー名を確認のうえ、設定を行って下さい。

### ローカルエリア接続のプロパティウィンドウ



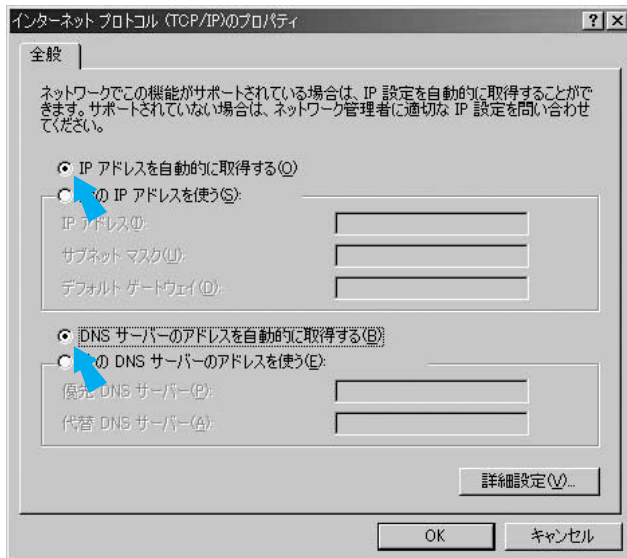
「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

⇒P11へ

ご使用のLANボード(カード)のメーカー名

2000

## インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティウィンドウ



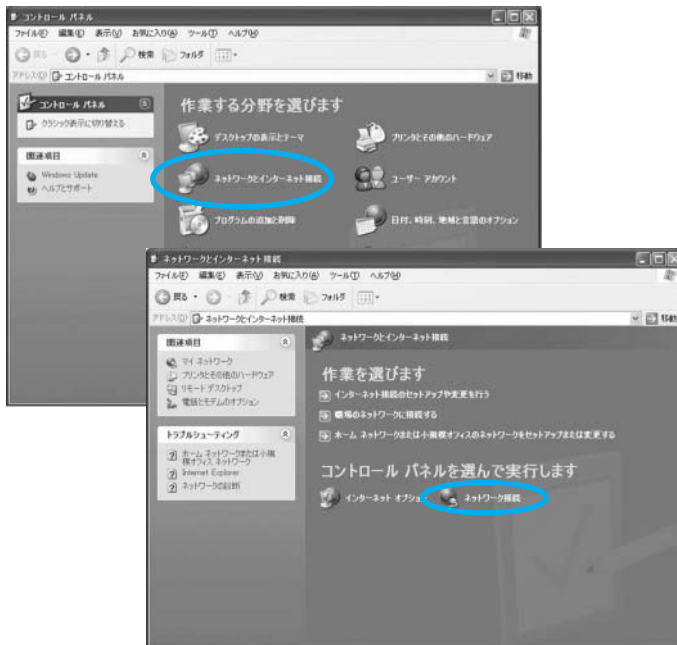
「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

最後に「OK」ボタンで閉じ、ローカルエリア接続のプロパティウィンドウも「OK」ボタンで終了します。

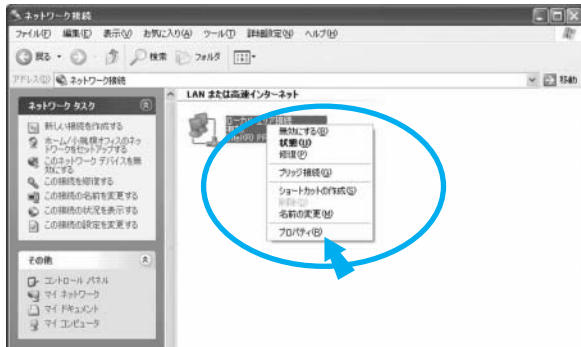
XP

## コントロールパネルウィンドウ→ネットワークとインターネット接続ウィンドウ



「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、「ネットワーク接続」をクリックします。

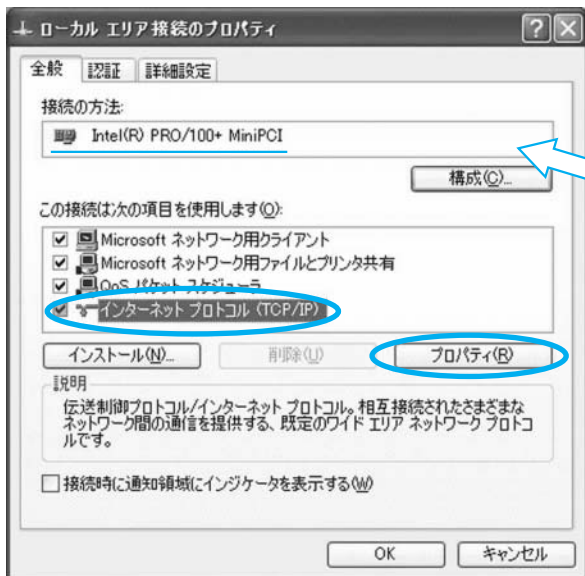
## ネットワークの接続ウィンドウ



「ローカルエリア接続」を右クリックし、プロパティを選択します。

ここで、複数の「ローカルエリア接続」が表示される場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」で「接続の方法」に表示されるLANボード（カード）のメーカー名を確認のうえ、設定を行って下さい。

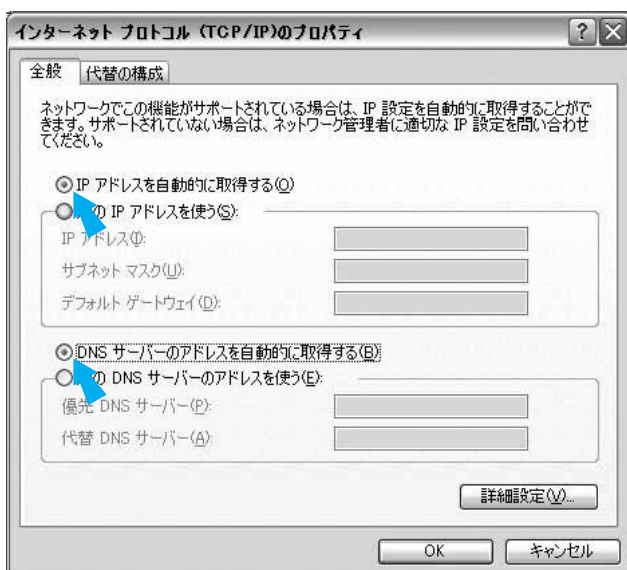
## ローカルエリア接続のプロパティ



「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

ご使用のLANボード(カード)のメーカー名

## インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティウィンドウ



「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

最後に「OK」ボタンで閉じ、ローカルエリア接続のプロパティウィンドウも「OK」ボタンで終了します。

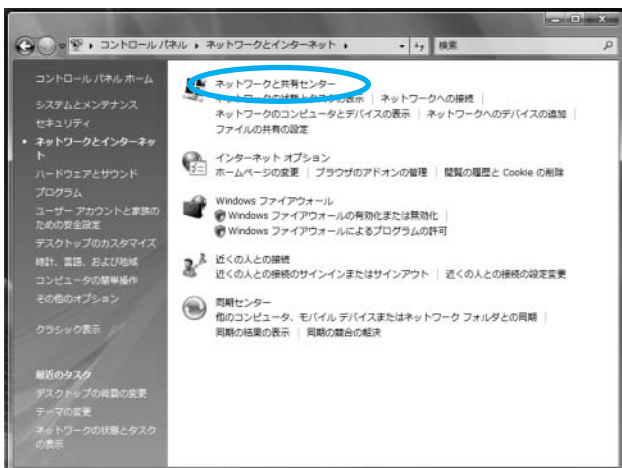
## Vista

## コントロールパネルウィンドウ



「ネットワークとインターネット」をクリックします。

## ネットワークとインターネットウィンドウ




「ネットワークと共有センター」をクリックします。

## ネットワークと共有センターウィンドウ



正常に接続されている場合は「コンピュータ」、「ネットワーク」、「インターネット」が緑の線で結ばれています。

「状態の表示」をクリックします。



ネットワークと共有センター

フル マップを表示

SCN-PC (このコンピュータ) — X — インターネット

接続されていません

現在どのネットワークにも接続していません。  
ネットワークに接続

接続が正常でない場合は左のような表示になります。

## ローカルエリア接続の状態ウィンドウ



ローカル エリア接続の状態

全般

接続

IPv4 接続:	インターネット
IPv6 接続:	限定
メディアの状態:	有効
期間:	00:24:33
速度:	100.0 Mbps

詳細(E)...

動作状況

送信 — 受信

パケット: 1,122 912

プロパティ(P) 無効にする(D) 診断(G)

閉じる(C)

「プロパティ」をクリックします。  
※「プロパティ」をクリックすると「ユーザーアカウント制御」というウィンドウが表示されます。「続行」をクリックし設定を続けて下さい。



ユーザー アカウント制御

続行するには許可が必要です

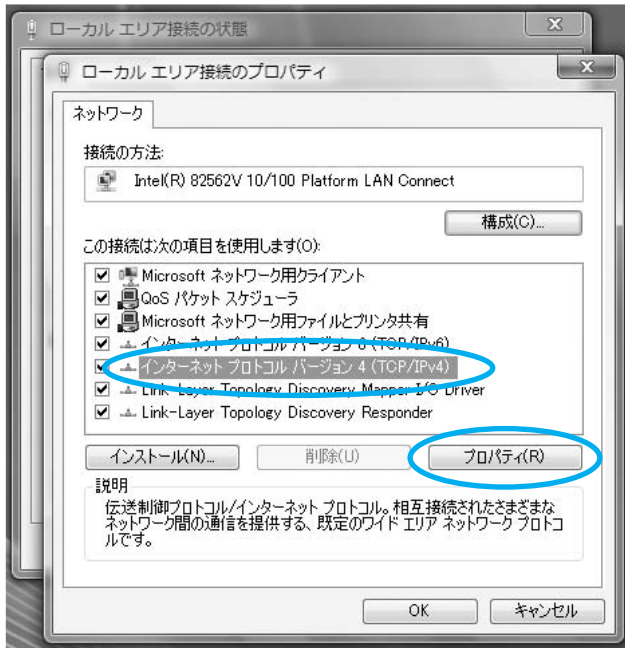
あなたが開始した操作である場合は、続行して下さい。

ネットワーク接続  
Microsoft Windows

詳細(D) 続行(C) キャンセル

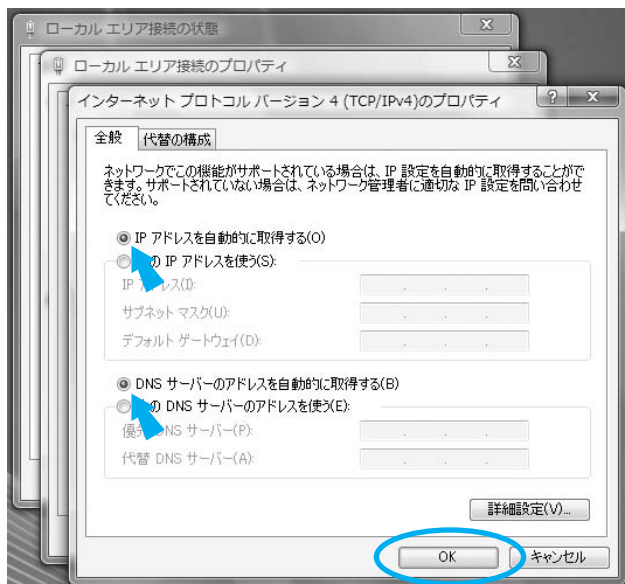
ユーザー アカウント制御によって、お使いのコンピュータへ許可されていない変更が行われるのを防ぎます。

## ローカルエリア接続のプロパティウィンドウ



「インターネットプロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

## インターネットプロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティウィンドウ



「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックします。

「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

最後に「OK」ボタンで閉じます。

「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウ、「ローカルエリア接続の状態」ウィンドウはそれぞれ「閉じる」をクリックし、「ネットワーク共有センター」ウィンドウはウィンドウ右上の「×」をクリックし終了します。

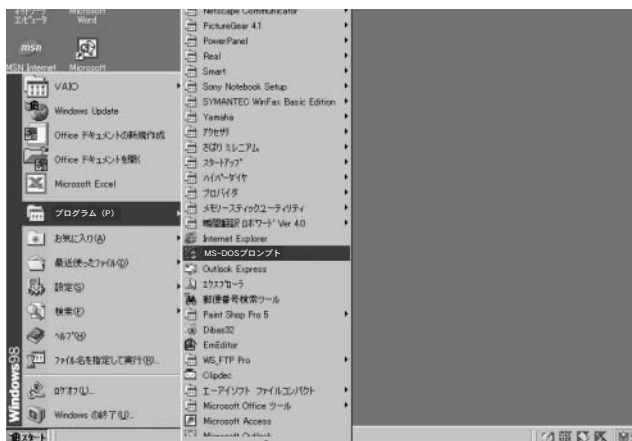
### 3. ネットワーク接続の確認

※「2. TCP/IP の追加と設定」に問題のない場合は、  
本章「ネットワーク接続の確認」は必要ありません。

ネットワークに正しく接続されていることを確認します。

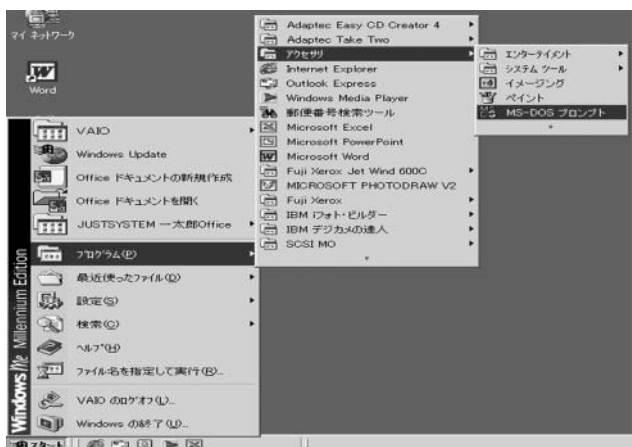
#### ●MS-DOSプロンプトの起動●

98



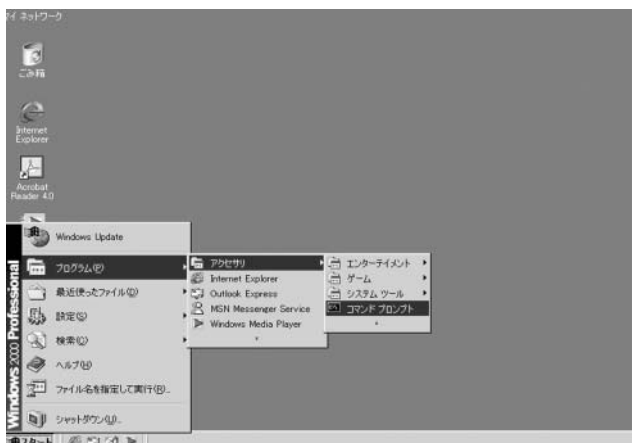
スタートメニューから [プログラム] → [MS-DOSプロンプト] を選択し、起動します。

Me



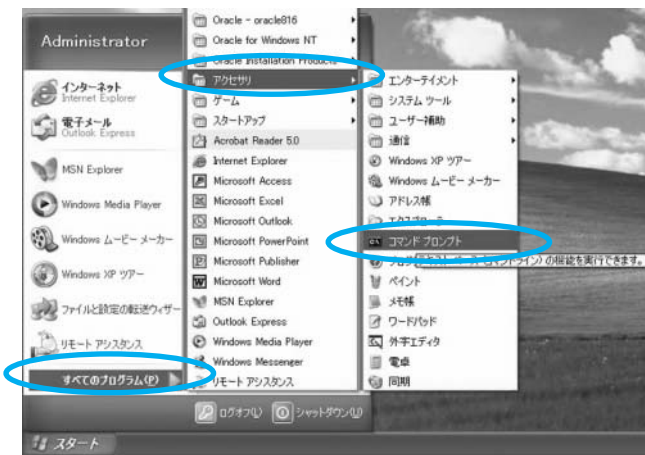
スタートメニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [MS-DOSプロンプト] を選択し、起動します。

2000



スタートメニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択し、起動します。

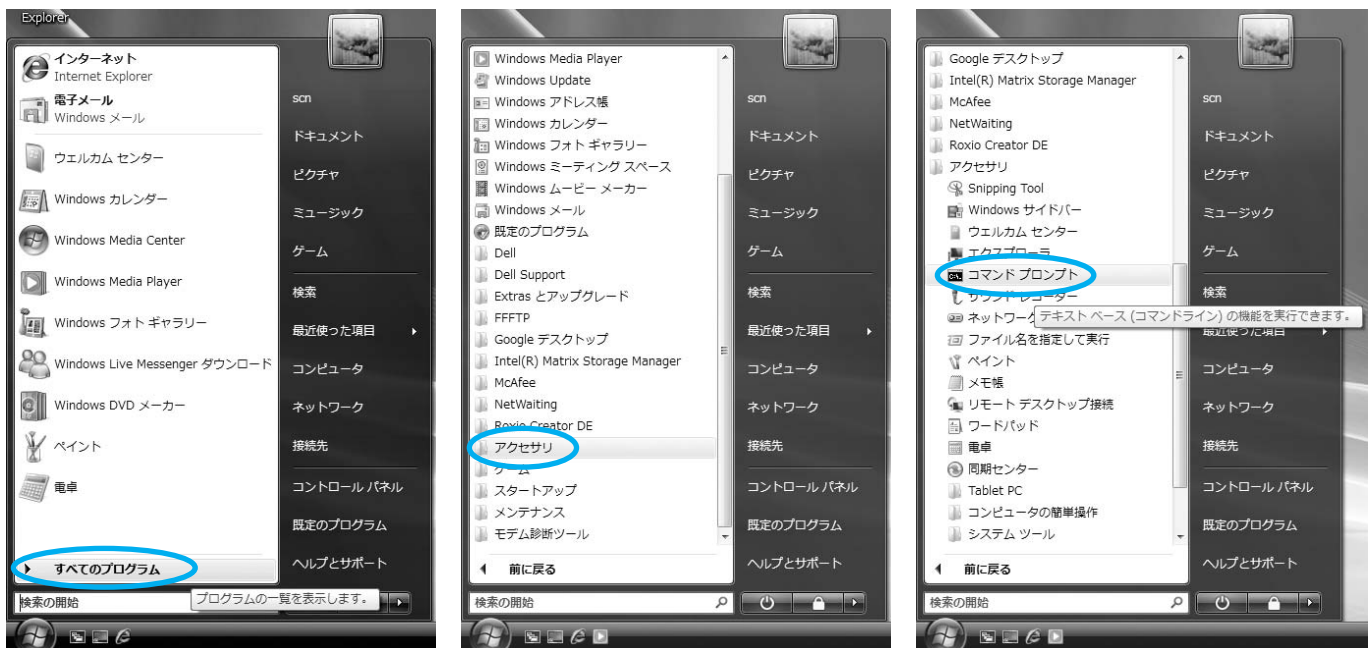
## XP



スタートメニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択します。

⇒P18へ

## Vista



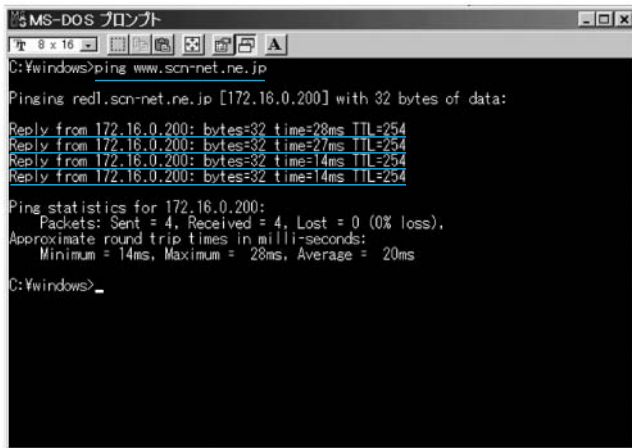
スタートメニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択します。

⇒P19へ

## ●MS-プロンプトおよびコマンドプロンプトの画面●

98

Me



```
MS-DOS プロンプト
C:\windows>ping www.scn-net.ne.jp
Pinging redl.scn-net.ne.jp [172.16.0.200] with 32 bytes of data:
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=28ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=27ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=14ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=14ms TTL=254
Ping statistics for 172.16.0.200:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 14ms, Maximum = 28ms, Average = 20ms
C:\windows>
```

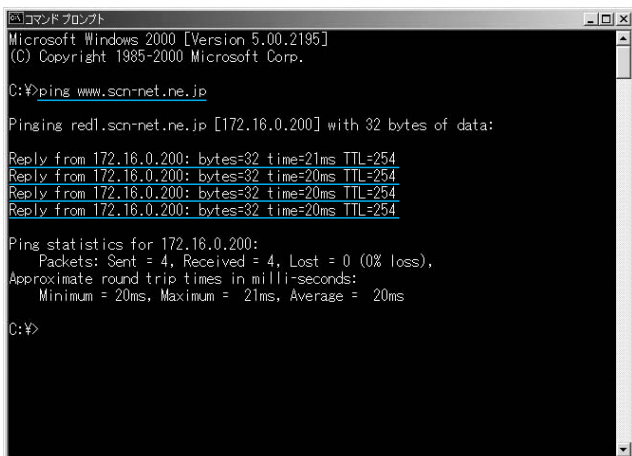
[ C:¥WINDOWS> ] 以降に『 ping www.scn-net.ne.jp 』と入力し「Enter」キーで実行します。

このとき、

Repley from 172.16.0.200:byte=32...  
のメッセージが4回繰り返して表示されればネットワークに正常に接続されています。

※グローバル IP をご利用の方は、[210.231.97.200...](#)となります。

2000



```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.
C:\¥>ping www.scn-net.ne.jp
Pinging redl.scn-net.ne.jp [172.16.0.200] with 32 bytes of data:
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=21ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=20ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=20ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=20ms TTL=254
Ping statistics for 172.16.0.200:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 20ms, Maximum = 21ms, Average = 20ms
C:\¥>
```

[ C:¥> ] 以降に

『 ping www.scn-net.ne.jp 』と入力し「Enter」キーで実行します。

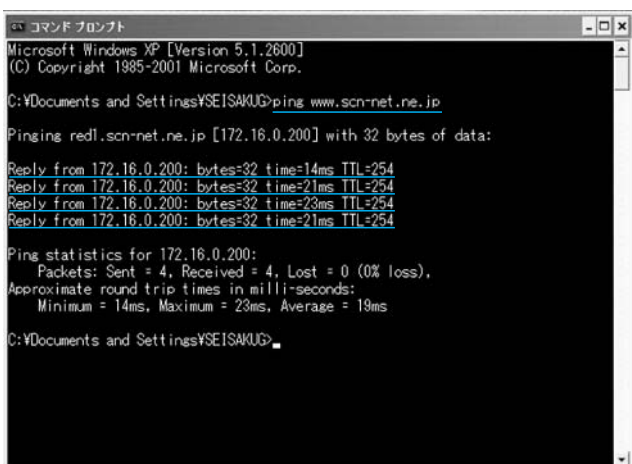
このとき、

Repley from 172.16.0.200:byte=32...  
のメッセージが4回繰り返して表示されればネットワークに正常に接続されています。

※グローバル IP をご利用の方は、[210.231.97.200...](#)となります。

もし、Request timed out. 等のメッセージが表示された場合は、ネットワークの設定に誤りがある可能性があります。  
前のステップに戻って設定の再確認をしましょう。

XP



```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.
C:\¥Documents and Settings¥SEISAKU¥>ping www.scn-net.ne.jp
Pinging redl.scn-net.ne.jp [172.16.0.200] with 32 bytes of data:
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=14ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=21ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=23ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=21ms TTL=254
Ping statistics for 172.16.0.200:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 14ms, Maximum = 23ms, Average = 19ms
C:\¥Documents and Settings¥SEISAKU¥>
```

C: ¥ Documents and Settings ¥ Administrator > に続き『 ping www.scn-net.ne.jp 』とキーボード入力します。<sup>※1</sup>

入力後、「Enter」キーで実行します。

Reply from 172.16.0.200:bytes=32...  
のメッセージが4回繰り返して表示されれば、ネットワークに正常に接続されています。<sup>※2</sup>

※1 Windows XPの導入手法により表記は異なります。

※2 グローバル IP をご利用の方は、[210.231.97.200...](#)となります。

## Vista

```

コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\scn>ping www.scn-net.ne.jp

redf.scn-net.ne.jp [172.16.0.200]に ping を送信しています 32 バイトのデータ:

172.16.0.200 からの応答: バイト数 =32 時間 =7ms TTL=62
172.16.0.200 からの応答: バイト数 =32 時間 =12ms TTL=62
172.16.0.200 からの応答: バイト数 =32 時間 =9ms TTL=62
172.16.0.200 からの応答: バイト数 =32 時間 =11ms TTL=62

172.16.0.200 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4, 受信 = 4, 損失 = 0 (0%の損失),
ラウンドトリップの概算時間 (ミリ秒):
    最小 = 7ms, 最大 = 12ms, 平均 = 9ms

C:\Users\scn>

```

C: ¥ Users ¥ xxxx >

に続き 『 ping www.scn-net.ne.jp 』

とキーボード入力します。

入力後、「Enter」キーで実行します。

172.16.0.200 からの応答:....

のメッセージが4回繰り返して表示されれば、  
ネットワークに正常に接続されています。

※1 Windows Vista の導入手法により異なります。

※2 グローバル IPをご利用の方は、210.231.97.200…となります。

もし、Request timed out. 等のメッセージが表示された場合は、ネットワークの設定に誤りがある可能性があります。前のステップに戻って設定の再確認をしましょう。

■□■ 正しく設定されているのに接続に失敗する場合は

以下について確認して下さい。 ■□■

- 1・LANカード（ボード）は、10/100 Base-Tに対応していますか？
- 2・パソコンとケーブルモデムは正しく接続されていますか？
- 3・モデムの電源は入っていますか？
- 4・パソコンのOSに対応したLANカード（ボード）を使用していますか？

パソコンの機種やOS(オペレーションシステム/Windowsなど)のバージョンによってはLANカード(ボード)との相性が悪く、正常にネットワークに接続できないことがあります。詳しくは、販売元・メーカー等にお尋ね下さい。

## 4. メールの設定

### ● Outlook Express の設定 ●

98

Me

2000

XP

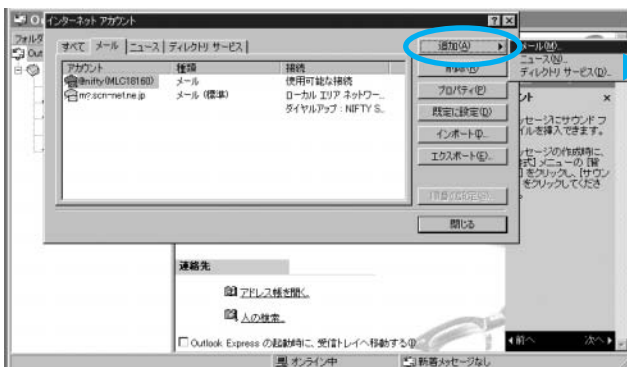


Outlook Expressを起動します。

ここで接続画面がでてくる場合があります。  
その時は「オフライン設定」を選択します。

メニューバーの [ツール] をクリックし、  
表示されたメニューより「アカウント」を  
選択します。

### インターネットアカウントウィンドウ



「追加」ボタンをクリックし、表示された  
メニューより「メール」を選択します。

《以降の設定はウィザードに従って行って下さい》

## ●インターネット接続ウィザード●

インターネット接続ウィザード

名前

電子メールを送信するときに、名前が「送信者」のフィールドに表示されます。表示したい名前を入力してください。

表示名 (I):

例: Taro Chofu

①「表示名」に名前（あなたのメールが届いた時に相手に表示される名前）を入力します。

\*この部分は全角・半角・日本語・アルファベットいずれもOKです。

「次へ」ボタンで進む。

②「既存の電子メールアドレスを使用する」にチェックをし、「SCNご案内\*」を参考に必ず半角モードでメールアドレスを入力します。

（入力例「メールアカウント@m?.scn-net.ne.jp」）

「次へ」ボタンで進む。

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

受信メール サーバーの種類 (S)

インターネット接続ウィザード

受信メール (POP3, IMAP または HTTP) サーバー (I):

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。

送信メール (SMTP) サーバー (I):

③「受信メールサーバー」と「送信メールサーバー」にメールアドレスの「@」マーク以降の文字を入力します。

（入力例「m?.scn-net.ne.jp」）

\* ? 部分は「SCNご案内\*」をご確認下さい。

※必ず半角モードで入力して下さい。

「次へ」ボタンで進む。

インターネット接続ウィザード

インターネット メール ログイン

インターネット サービス プロバイダから「インターネット メール」のアカウントを入力してください。

アカウント名 (A):

パスワード (P):

パスワードを保存する (W)

メール アカウントをアクセスするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は「セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する」をオンスしてください。

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する (S)

④「アカウント名」と「パスワード」を「SCNご案内\*」を参考に入力します。

※必ず半角モードで入力して下さい。

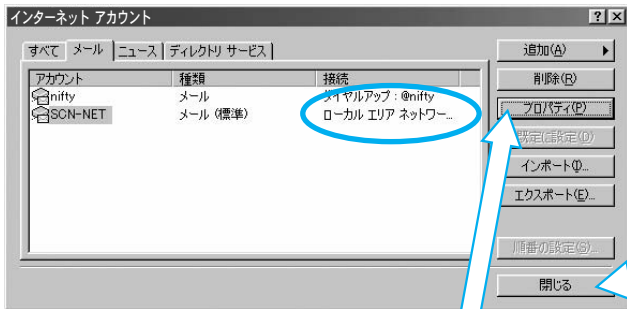
! パスワードは入力すると「\*\*\*\*\*」のように表示され、見た目では分かりません。入力モードを確認して、大文字・小文字も正しく入力しましょう。

このパソコンを他の人が使用しないなら、「パスワードを保存する」にチェックしておくで、接続する度にパスワードを入力する手間が省けます。



Outlook Expressの最初の画面でメニューバーの「ツール」より「アカウント」を選択します。

## インターネットアカウントウィンドウ

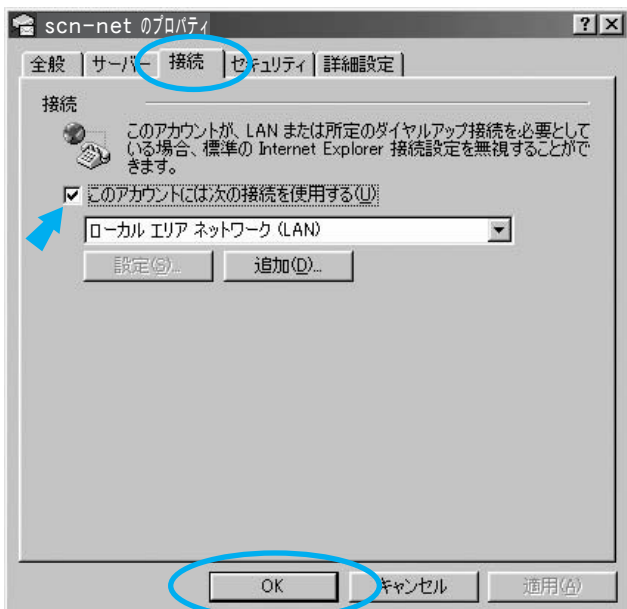


「メール」を選択して、表示された一覧より、新しく加わったアカウントの“接続”が「ローカルエリア」になっていることを確認します。

「ローカルエリア」だった場合メールの設定は完了です。「閉じる」ボタンで終了します。

「ローカルエリア」でなかった場合新しく加わったアカウント名を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

## scn-netのプロパティウィンドウ

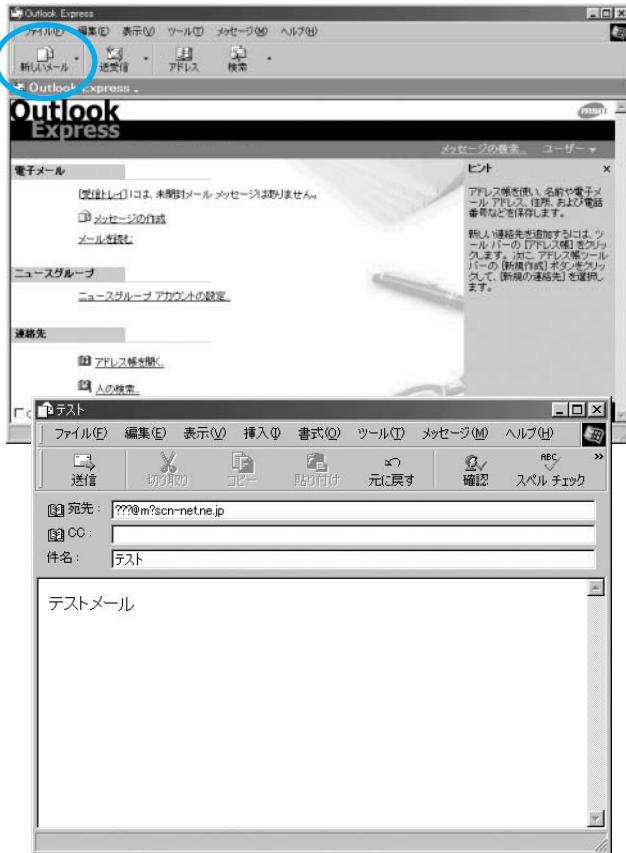


「接続」を選択し、「このアカウントには次の接続を使用する」にチェックをして、▼マークをクリックし、でてきたメニューより「ローカルエリアネットワーク (LAN)」を選択します。

「OK」ボタンでこのウィンドウを閉じ、再度「インターネットアカウント」ウィンドウで「ローカルエリア」になっていることを確認します。

「OK」ボタンでメールの設定を終了します。

## ●メールの送受信テスト●



自分宛にメールを送り、テストしてみましょう。  
[新しいメール] をクリックしてメールの作成画面を開きます。

[宛先] に自分のメールアドレスを入力します。

[件名] にメールの題名を入れます。

適当なメッセージを入力して「送信」をクリックします。

送信した後、しばらくしても受信がされない場合は [送受信] をクリックします。

※メールアドレスは半角モードで入力して下さい。

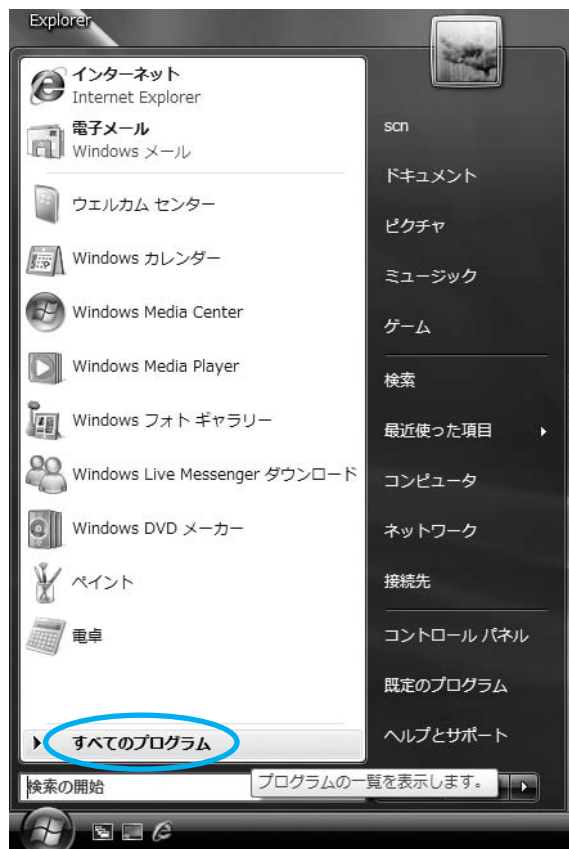
※正しく送信・受信できない場合、設定に誤りがあります。

「プロパティ」で入力内容や入力モードの間違いないか確認して下さい。

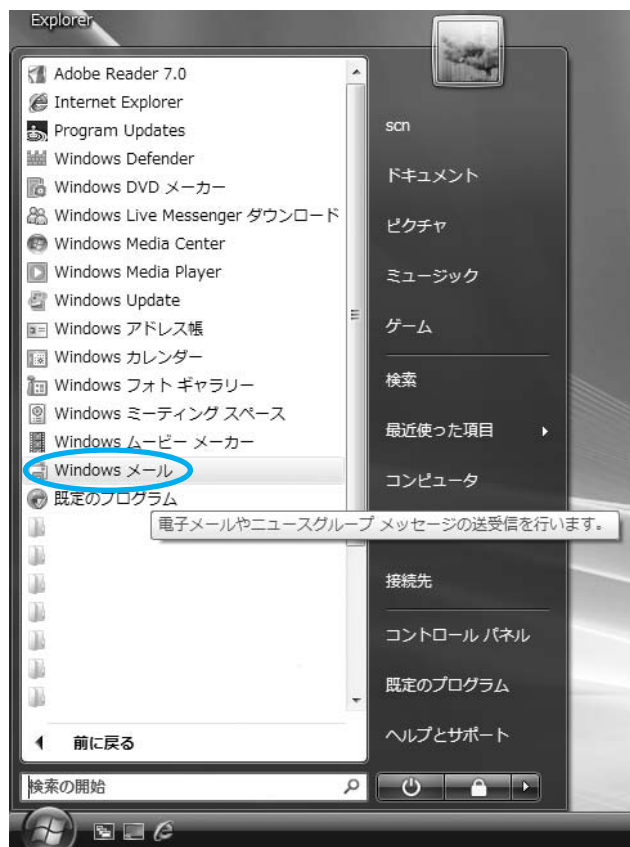
※複数のメールアカウントを設定する場合等このソフトの詳しい使い方は、ソフトのヘルプ機能などを利用して調べ下さい。

## Vista

### Windows メールの設定



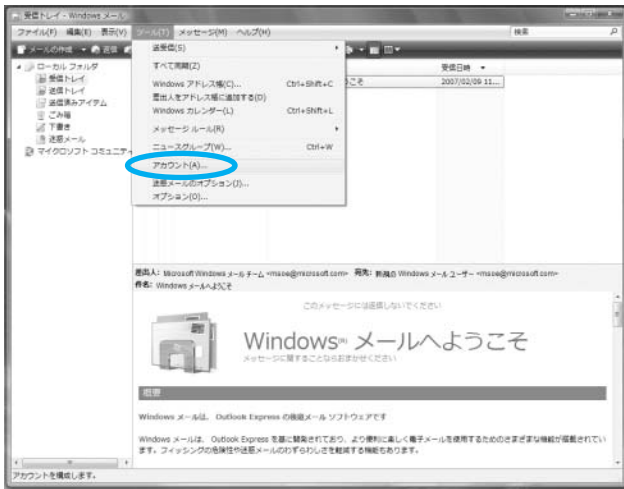
画面左下の「スタート」から「すべてのプログラム」をクリックします。



「Windowsメール」をクリックし、「Windowsメール」を起動します。

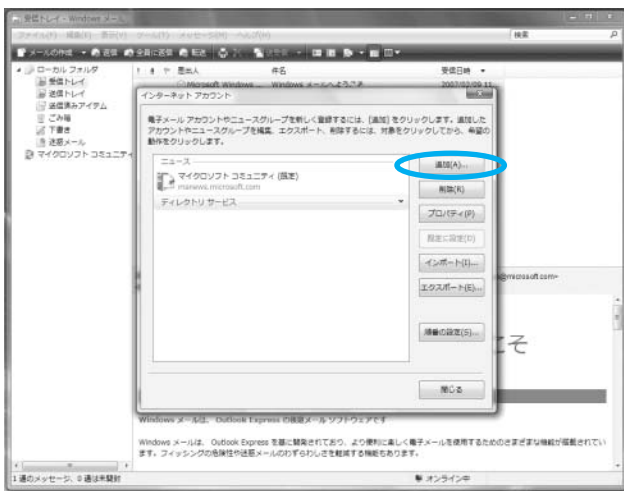
※「Windowsメール」を初めて起動される場合は26ページ「4」の画面が表示される場合がございます。

1.



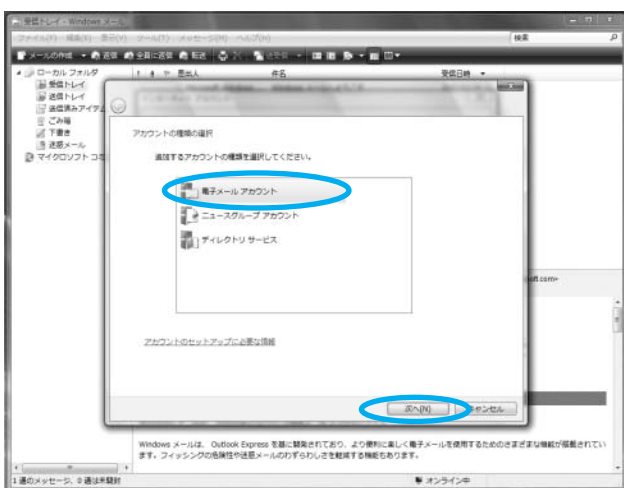
メニューバーの「ツール」をクリックし、「アカウント」を選択します。

2.



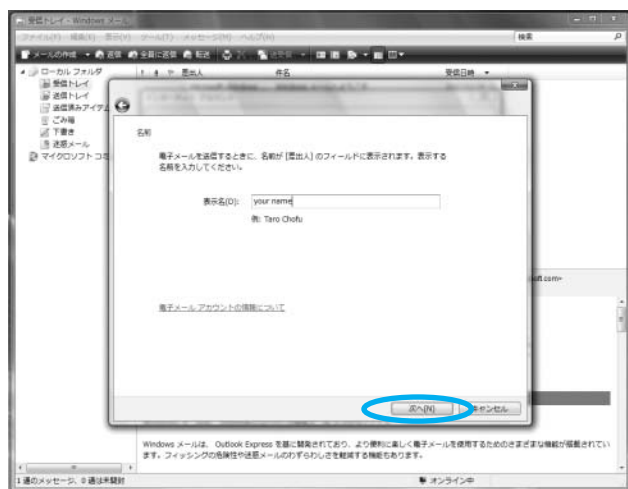
「追加」をクリックします。

3.



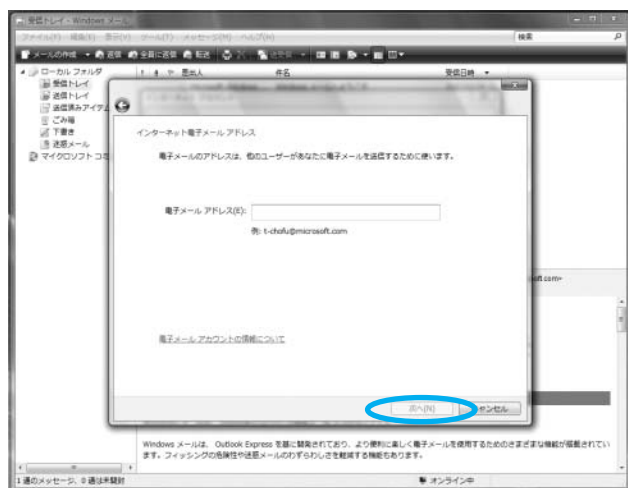
「電子メールアカウント」を選択します。「次へ」をクリックします。

4.



「表示名」に名前（あなたのメールが届いた時に相手に表示される名前）を入力します。  
※この部分は全角・半角・日本語・アルファベットいずれもOKです。  
「次へ」ボタンで進む。

5.

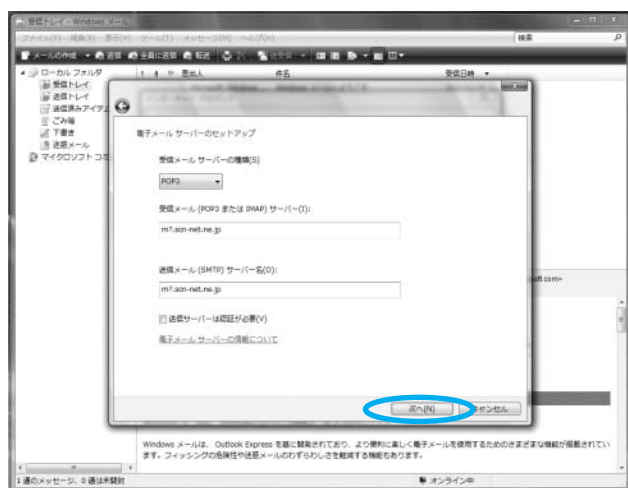


「電子メールアドレス」欄に、「SCNご案内★」に記載されたメールアドレスを入力します。  
必ず半角モードで入力して下さい。

（入力例「メールアカウント@m?.scn-net.ne.jp」）

「次へ」ボタンで進む

6.



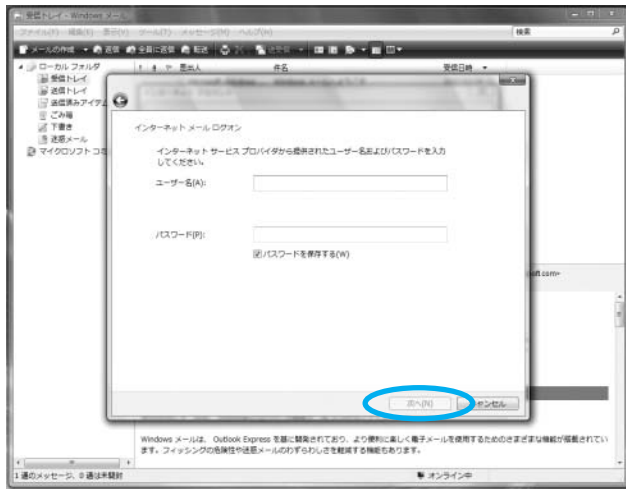
「受信メールサーバ」と「送信メールサーバ」にメールアドレスの「@」マーク以降の文字を入力します。

（入力例「m?.scn-net.ne.jp」）

「次へ」ボタンで進む。

★「SCNご案内」＝「SCN-NETサービスご利用のご案内」

7.



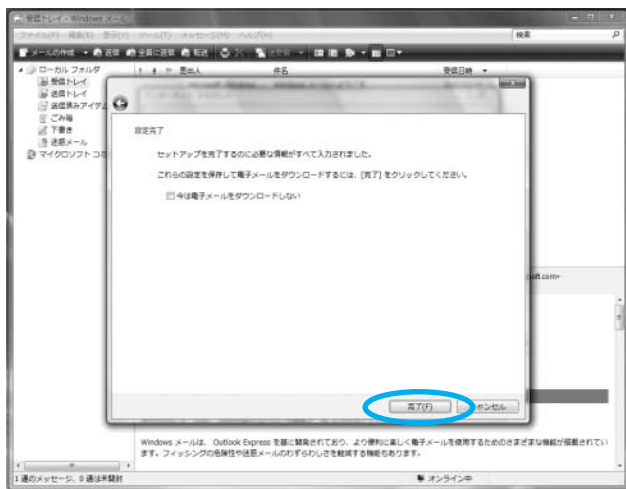
「アカウント名」と「パスワード」を「SCNご案内\*」を参考に入力します。  
既に入力されている場合は、正しく入力されているかを確認して下さい。

パスワードは入力すると「●●●●●」のように表示され、見た目では分かりません。  
入力モードを確認して、大文字・小文字を正しく入力しましょう。

このパソコンを他の人が使用しないなら、「パスワードを保存する」にチェックをしておくと、接続の度にパスワードを入力する手間が省けます。

「次へ」ボタンで進みます。

8.



「完了」をクリックすると設定終了です。

#### メールの送受信テスト

全ての設定が完了したら、自分のメールアドレス宛にテストメールを送信してみましょう。  
送信完了後に[受信]ボタンをクリックし送信したメールが「受信トレイ」に届いていたらテスト成功です。

\*「SCNご案内」＝「SCN-NETサービスご利用のご案内」